



# 第9回 ネット機器事業部セミナー HM-230 テンキーマイク

---

製作 2016 年 11 月 14 日

ネット機器事業部

アイコム株式会社

- ・外観
  - HM-230 と HM-204
  - HM-230 操作部
- ・HM-230 と IP500M 操作部対比
- ・HM-230 での呼出番号押下操作
- ・任意メッセージの入力送信
- ・アドレス帳の検索
- ・テンキー操作のメリット
- ・その他テンキー操作

HM-204  
(IP500M付属)



新規オプション  
**HM-230**



## HM-230

### 操作部



エマージェンシー ボタン

つまみ

マイクエレメント  
(ここへ音を意識して喋ると  
送話の明瞭度が増す)

IP500H と同じ並び

オプションキー P1  
PTT  
オプションキー P2  
オプションキー P3

電話配列のテンキー  
(かな・アルファベット刻印)

# HM-230 IP500M の操作部対比

IP500M 本体部の操作は HM-230 上で操作できます



# HM-230 での呼出番号押下操作

アドレス帳に掲載されてなくても、任意通信相手へ送話

呼出番号をプッシュ

個別呼出を  
オプションキーで選択して

PTT ボタン押して  
送話する。



電話連携においても、発信先の自由度が向上



# 任意メッセージの入力送信

呼出可能な状態で  
FUNC 押し

文字を入力 します



メッセージ作成画面に切換  
FUNC で入力文字種変更

あとは PTT を押す

**登録外メッセージも任意に送出**

# アドレス帳の検索

文字入力からアドレス帳の検索を行えます。

アドレス帳を押す

検索したい文字を入力

検索結果が表示されます



上/下 キーで検索

他候補は 上/下 キー  
で1つずつ表示します



## アドレス帳発信呼出



## テンキー発信呼出

番号が解る(覚えている)  
必要がありますが



**呼出番号を入力する方が、操作回数が少なくて済む**

特に アドレス帳登録数が多い **大規模ユーザーにお勧め**

## 電話帳選択

電話帳の登録レコード番号で  
表示を呼出



## ワンタッチ

ワンタッチとして指定した相手局を  
登録、表示を呼出



長押しで呼出先を確定、レコード番号 249 なら  
2, 4 を押して9 を長押し